

国際会長テーマ

〔 飛 躍 へ の 情 熱 〕 Ashok Mehta

5.6月



今月の特集

- 第52回 335 複合地区年次大会開催
- 第52回 335 - C 地区年次大会開催

アクティビティスローガン 「高い志と情熱をもって We Serve」

ガバナーテーマ 「行動するライオン」—希望と誇りと信念をもって—

# 古都の雅趣を伝える おもてなし。

**JR京都駅に近くて  
便利なホテル**  
(京都駅より西へ徒歩7分)

- ◇494室のゲストルーム ◇大・中・小22の宴会場
- ◇洗練されたフランス・日本・中国料理など7つの味処
- ◇室内プールをはじめ、充実したアメニティ施設
- ◇3つのバー・ラウンジ ◇110台収容の無料駐車場



リーガロイヤルホテル  
京都

〒600-8237

京都市下京区東堀川通り  
塩小路下ル松明町1番地

(075) 341-1121 (代表)

<http://www.rihga-kyoto.co.jp>

京都駅(八条口)から  
便利なホテルのご送迎バス

リーガロイヤルホテル京都 ↔ 京都駅 南側(新幹線 八条口 自家用駐車場の前)  
ホテル発 7:30-21:00 / 1時間8便にて毎日運行

## 片桐石州作名庭園でお抹茶を



茶道石州流宗元

慈光院



第52回335-C年次大会  
式典前のひととき

ライオンズクラブ国際協会  
335-C地区ガバナー

山田 昌次



GOVERNOR

## 感謝の心

四月二十二日に開催しました第五十二回335-C地区年次大会には、三〇〇〇人にのぼる会員の皆さんにご参加いただき、又、大会終了までほとんどの方が途中で退席することもなく、会員としてマナーを守り、大会を盛り上げていただきましたことは、大変うれしいことでした。厚くお礼申し上げます。

いよいよガバナーレポートも最終となりました。昨年七月、香港国際大会でガバナーに就任して以来、アシヨク・メータ国際会長のもと、私はガバナーテーマとして「行動するライオン」―希望と誇りと信念をもって―を掲げ、運営と事業の推進に当たって参りました。会員各位にはよく私の意とするところをご理解をいただきまして、高い志と熱き情熱をもって地域に根ざした奉仕活動に取り組んでいただき、それぞれにすばらしい成果を収めていただきました。心から感謝申し上げます。又、本大会では八瀛隆ガバナーエレクト、須藤眞志副地区ガバナーが選出され、さらに、福井正憲元国際理事が国際第二副会長候補として推挙されることが決定し、心からお祝い申し上げますと共に今後のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

最後になりましたが、この一年、暖かいご支援とご協力をいただきました名誉顧問会・キャビネットの各位、年次大会委員会、ホストクラブ、準ホストクラブの皆様、準ホストクラブの皆様、各単位クラブにおかれましてはさらに努力され、ライオンズクラブに入会してよかったですと思ってもらえるような品格のあるクラブとして又、志の高いクラブとしてますます発展されますよう祈念し、感謝の言葉といたします。

「行動するライオン」  
希望と誇りと信念をもって



ライオンズクラブ  
国際協会  
335-C地区

# 第52回地区年次大会

2006年4月22日(土) 於…国立京都国際会館



高らかに大会宣言！



委員会風景



粛粛と投票

代議員総会

9:00から資格審査、議事運営、指名・選挙の3委員会が開催され、年次大会へ向けて最終の詰めがなされました。続いて9:30からはルームAにおいて代議員総会が、山田ガバナーの点鐘によって開会されました。最初に山田ガバナーが大会議長に選出され、総会はスムーズな進行のなか、様々な報告や説明が行われました。選挙投票の後、一般及び経理の決議事項が上程・審議され、全て恙無く拍手を持って賛成、決議されました。開票の結果、次期ガバナーエレクトにL八嶋 隆 (樺原LC)、次期副地区ガバナーにL須藤眞志 (京都洛陽LC) が、正式に決定しました。



# 式典



国歌斉唱

三好莞山様(京都LC)と内田奈織様の演奏による尺八とハーブのコラボレーションは、洛北の地・宝ヶ池の国際会館で開催された第52回年次大会の開会にあたり、涼やかな風と優しい癒しの気持ち会場にもたらしてくれました。山田ガバナリーにより高らかに開会宣言がなされ、バリトン歌手・服部英生様による国歌斉唱は、大会ホールの中に厳かな風をもたらしました。山田京都府知事、榎本京都市長のご祝辞に続き、伏見 龍・山田實絃の両国際理事の祝辞には、335LCへの励ましと期待が込められていました。そしてこの度、国際第二副会長に立候補された福井正憲元国際理事は、ライオンズクラブの次代を見据えた素晴らしいスピーチを述べられ感銘深いものでした。その後、山田ガバナリーによって1年間を振り返る年次報告が、スライドを交えて行われました。代議員総会で選出された八畷 隆ガバナリーエレクトと須藤眞志次期副地区ガバナリーが紹介され、各々力強い抱負を述べられました。いよいよラストに入り、クラブ表彰と個人への表彰・感謝のセレモニーに雰囲気はピークに。ホストクラブの京都LC山村会長による謝辞で、大会は無事恙無く華やかに閉会されました。



榎本京都市長ご祝辞代読



山田京都府知事のご祝辞



国際第二副会長に立候補された福井元国際理事





で苦労さまでした！ よろしくお願ひします。



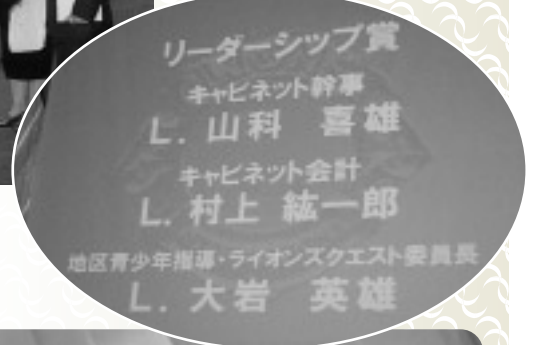
この1年の軌跡



ポスターコンテスト表彰状



これから2年間  
よろしく！



リーダーシップ賞  
キャビネット幹事  
L. 山科 喜雄  
キャビネット会計  
L. 村上 紘一郎  
地区青少年指導・ライオンスクエスト委員長  
L. 大岩 英雄



やったね！



フーッ！  
きゅあてく少し！



本日は、誠に有難うございました。



感無量！



# 335複合地区第52回年次大会

日時 5月14日(日)  
於：神戸ポートピアホテル



335複合地区第52回年次大会が約1,650名の参加のもと、神戸ポートピアホテルにおいて開催されました。神戸市立兵庫商業高等学校の龍獅團による獅子舞によって、華やかにオープニングの幕が起られました。子供達による元気な獅子舞は、参加されたメンバー達だけでなく、全ての地球の人達の無病息災、健康長寿、家内安全などを祈願しているとの事でした。

松田毅大会議長が高々と開会宣言をされた後、植田利次大会委員長が歓迎の挨拶を述べられました。ご来賓として井戸兵庫県知事、矢立神戸市長(助役代読)が、ライオンズクラブのこれまでの奉仕に対する感謝と今後の更なる協力を要請されました。続いて松田協議会議長が地区の年次報告をされ、第18回国際平和ポスターコンテスト及び環境保全写真コンテストの表彰が行われました。委員会報告・審議事項においては、2007～2009年度国際理事立候補者L重松 良次、2009～2010年度国際第2副会長立候補者L福井正憲が推薦され、満場一致で承認されました。特にL福井の国際第2副会長への立候補については、現国際理事山田實紘も国際における日本ライオンズの理念を強くアピールする為に、是非とも実現されることを訴えられました。



式典後、阪神タイガース・シニアダイレクター星野仙一氏を招いて記念公演が開催されました。テレビで拝見するよりカッコよく、非常に聞き取りやすく説得力ある話し方。時に冗談を交えられて会場は笑いとうるさく、なるほど」という静寂の連続でした。やはり拝聴して良かったとの感慨しきりでした。1時間余りの公演もあつと言う間に過ぎた感じの楽しい一時でした。星野氏を招いて頂き、感謝いたします。





# Cabinet

## 京都市長表敬訪問

3月13日(月)

市長も超ご多忙なら、地区三役も大忙しの一日でした。三役はこの日続いて午後1時、京都市役所に榊本京都市長を表敬訪問致しました。榊本市長は、世界的な観光都市としての京都のあり方や抱える問題、また先達が遺した数々のものや伝統の継続や保存のこと、そして次へのステップを熱く述べられ、今までと変わらぬ3351Cの協力も期待しておられました。

地区PR・情報・

IT委員長  
石黒 郁男



## 滋賀県知事表敬訪問

3月13日(月)

山田ガバナーはじめ山科幹事、村上会計の地区三役は、午前10時滋賀県庁に國松滋賀県知事を表敬訪問致しました。國松知事は、現在持つておられる知事としての抱負やこれからの滋賀県としての夢などを熱く語られました。そしてまた今後のライオンズクラブの更なる発展と協力を述べられました。

地区PR・情報・

IT委員長  
石黒 郁男



ライオンズクラブ国際協会3351C地区

ライオンズクラブ国際協会3351C地区

第3回

## キャビネット会議

3月10日(金)

リーガロイヤルホテル京都

3月10日リーガロイヤルホテルにおいて、第3回キャビネット会議が開催されました。議長選出後、前地区ガバナーL内田清一にクレメン トF・クジアク前国際会長より100%地区ガバナー賞の感謝状が贈呈されました。各報告がなされ、地区会計の中間報告の後、4月22日に行われる第52回年次大会代議員総会について審議されました。ガバナーズ・アワードの審議の後、八ッ副地区ガバナーの挨拶で閉会されました。

地区PR・

情報・  
IT委員長  
石黒 郁男



ライオンズクラブ国際協会3351C地区





大津ライオンズクラブ

クラブだより

# 大津ライオンズクラブ杯 第7回わんぱく相撲大会

2月11日(祝)

「大津ライオンズクラブ杯わんぱく相撲大会」が2月11日、大津市におの浜4丁目の県立武道館で開かれた。まわしをつけた子供たちが、土俵で熱戦を繰り広げた。相撲を通じて心身の成長を図るとともに、相撲人気のすそ野を広げる狙い。大津市や草津市、京都市から、女児7人を含む園児から小学六年生の計64人出場し、学年別などに分かれて優勝を争った。取り組みでは、力のこもったぶつかり合いや、土俵際の攻防が繰り広げられ、大技が決まると、観客席から大きな拍手や声援が上がった。

広報委員会



近江八幡ライオンズクラブ

クラブだより

# 老人福祉施設訪問例会 特別養護老人ホーム「ふれあい」

3月2日(木)

去る3月2日、この日はひな祭り前日ともあって、会長、幹事をはじめ役員の方々がお内裏さまとお雛さまの姿をして入居者の方々と歌を歌ったり、マジックショーを見たりと最後にはひなあられを配り、メンバーと入居者の方々と共に楽しい時を過ごす事ができたと思います。  
この施設は平成15年9月完成ともあって最新の設備で色々な配慮がなされており、全室満室で入居待ちの方もたくさんおられるようです。当クラブの年輩の方も我が身のように真剣に見学されておりました。(笑)  
年をいけば童心にかえるといわれますが、また反面、色々な経験をされてこられたので、生きる図書館と私は感じました。この「ふれあい」の施設長で当クラブのメンバーでもあるし加賀爪純子の協力のおかげで、大変貴重な日を過ごす事ができました。

PR委員長 辰井 優



# Vivid Activity of Clubs

京都むらさきライオンズクラブ

## 国際交流会館見学と留学生との懇談会

2月4日京都市国際交流会館を訪問しました。事業概要説明を受け、館内見学を終えた後、留学生との懇談会を開催いたしました。韓国、マレーシア、ウクライナ出身の留学生3名をお迎えし、「留学生から見た日本・京都」と題して、1人15分ほどのスピーチのあと、懇談いたしました。3人とも日本滞在8年ぐらいいで、流暢な日本語でお話しされ、共通していたことは、京都の社寺や自然、そして文化が大好きということでした。「来日前の日本のイメージと東京のギャップに愕然とし、早く帰国したいと思っていたが、京都に来て初めて本当の日本の美しさとはすばらしさを知った」と皆さんが口をそろえて言われました。その上で、「今の日本の若者は日本の良さを理

解していないのではないか」「外国人というだけで、日常生活のルールを守れないと思っ込んでいる」など鋭い指摘もありました。最後にウクライナの留学生の「外国人と自国民の違いを指摘することは簡単だが、共通点を見つけることが大切である」という言葉が印象に残りました。外国人と日本人の差異を大げさに言うよりも、人間は皆同じであると考えば、相手を受け入れることが出来て、争いも起こらないのではないのでしょうか。ともかく「京都の良さを守り続けていかなければならない」と大きな責任を感じた懇談会でした。

広報委員会 波多野 栄子  
記事作成 村田 悦子



2月4日(土)

クラブだより

5.6月



腎臓病で苦しむ患者をこれ以上1人も増やさないために！ 京都ロイヤルライオンズクラブが27年間継続して支援

# 腎臓病シンポジウム《高齢者の腎臓病》が盛況に開催！ 2月19日(日)

腎臓病の総合対策の確立をめざすシンポジウム《高齢者の腎臓病》が、京都府医師会・京都腎臓病総合対策推進協議会の共催、京都府・京都市・京都腎臓病患者協議会・京都ロイヤルライオンズクラブ後援のもと、平成18年2月19日(日)午後2時～4時、京都市生涯学習総合センター「京都アスニー」5階研修室にて開催されました。

会場は、定員100名収容にもかかわらず、立見者がでるほど盛況で、終始熱気に包まれておりました。京都腎臓病総合対策推進協議会会長・京都府医師会副会長の挨拶ののち、京都ロイヤルライオンズクラブ杉本第一副会長が「京都腎臓病総合対策推進協議会が、昭和54年9月に設立されて以来27年間協力させて頂いている趣旨と、(沈黙の病気)といわれる腎臓病には、早期発見と早期治療が最も大切」と挨拶されました。

助成金の贈呈と感謝状の受領式に続く講演会では、「内科医の立場」「泌尿器科医の立場」「管理栄養士の立場」「社会福祉士の立場」から約2時間わたって講演が行われました。

講演の要旨を簡潔に列記しますと

- ① 透析導入の平均年齢65・8歳(2004年 統計)
- ② 腎臓病・腎不全は現在の医学の水準では根治のむつかしい難病。
- ③ 腎臓病は、苦しい自覚症状

を伴わないので、つい無自覚に推移し、気がついた時には、すでに腎不全に近い状態が多い。

④ 腎不全・透析患者が年々増加 全国で25万人を超えて、京都で5千人以上になっている。

⑤ 腎機能障害者は、1千万人を超えている。

⑥ 腎不全になれば、人工透析による定期的血液透析という治療法をつづけなければ尿毒症で確実に死亡する。

⑦ 透析患者になると、最低週3回、1回数時間の透析治療を定期的に受けなければならぬ。

等の講演がおこなわれました。講演終了後、参加者全員が腎臓病で苦しむ患者をこれ以上1人も増やさないとという固い信念のもと、熱心な討議がなされ、予定の時間を大幅に経過して、4時30分にシンポジウムが終了いたしました。PR副委員長 吉岡 久雄



## 京都市交通局市営地下鉄へのAED寄贈

3月8日(水)

福祉事業として、心停止した患者の蘇生に効果のあるAED(自動体外式除細動器)を京都市営地下鉄に寄贈しました。以前は医療従事者のみに許されたこの器械の操作が、法律の改正により現場に居合わせた一般市民でも使えるようになったことから、これを有効に活用してくれるところはないかと検討を続けてきました。公共性の高い、多くの人が集まる場所、現在設置されてなくて、近い将来も設置の予定がない、ということと京都市の地下鉄への寄贈が決まりました。

3月8日の例会に京都市交通局幹部を招き目録を贈呈しました。贈呈式に引き続き、メンバーの循環器系医師酒井章氏によるAEDについてのスピーチ、さらに京都市消防局による救急救命デモンストラーションと盛りだくさんの内容の例会となりました。また、贈呈式に先立ち、この装置が設置される地下鉄駅の駅員さん50名を対象に、消防局よりお願いしてAEDの講習会も実施してもらいました。寄贈したAEDは、3月8日、9日の両日に地下鉄京都駅、四条駅、烏丸御池駅、京阪三条駅と山科駅の5箇所への設置も完了しました。使う必要の無いのが望ましいのですが、いざという時に市民のお役に少しでも立てればと念じています。

福祉委員会



## ふれあいライオンズコンサート

3月4日(土)

3月4日(土)「ふれあいライオンズコンサート」を生駒市中央公民館で開催いたしました。

これは、生駒ライオンズクラブの青少年健全育成及び老人福祉を目的としたメインアクティビティであり、今年で11年目を迎えました。

生駒市内の4小学校によるブラスバンドと、今年初参加となるOBのブラスバンドの演奏会や、老人クラブのコーラスグループ「しずか」による合唱です。

年々観客も増え、市民の皆様にも好評を得ております。

さらに今年は、ライオン誌1月号で紹介されたこともあり、見学に来られた近隣のライオンズクラブのメンバーからも「小学生の演奏とは思えないレベル」と、高い評価をいただきました。

尚、コンサート会場では国際平和ポスターの展示と、会長賞に選ばれた方の表彰式も併せて行いました。

PR・情報教育委員長 菊地 彰信





近江守山ライオンズクラブ

クラブだより

# 韓国・大邱北ライオンズクラブ表敬訪問

3月27日(月)・28日(火)・29日(水)

本年は、大邱北LCの35周年で、私達のクラブが姉妹提携を結んで30年目となる。会長、幹事、会計、第一副会長、第二副会長、副幹事そしてLL2人の計8名の表敬訪問となった。大邱グランドホテルの会場は、200名を超える各地のLCメンバーで賑やかな雰囲気になっていた。

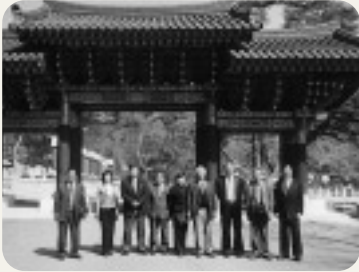
ここ3年ほど前より5年に1度の訪問に決定されているので、本年は当クラブから大邱へ、3年後は、大邱北LCが守山へ訪問と、うまくずれているので、5年に1度の感覚は無い。とは言うものの、2年間はブランクになる為、本年は、将来の会長予定者共々、韓国への表敬訪問の旅となった。35周年の式典も中々立派で、殆んどライオンズ関係者ばかりの構成で、満足のいくものであった。

周年との事もあって、慣れないハンゲル語で挨拶をと言ったものの、文章作りから、日本語的発声のルビ打ちと、たくさんの方々の苦勞を強い事をお詫びしたい。

只、大邱北ライオンズクラブの方々の温かい拍手は、この苦勞も恥をも払拭するもので、有難いの一念と、寛容の精神を頂いた気がした。

ライオンズクラブの国際性からすれば、隣国の韓国との付き合いすらままならない様では、大変淋しく、非力を禁じ得ない。これからも韓国語を喋れる会員を一人でも増やし、30年前の先輩の努力に報いたいものである。

会長 南井 繁樹



奈良ライオンズクラブ

クラブだより

# 奈良LC主催第29回奈良市少年野球大会及び

—3月5日(日)・19日(日)・26日(日)—

# 奈良LC主催第30回奈良市少年剣道大会を終えて

—3月5日(日)—

奈良ライオンズクラブでは、恒例になっている青少年育成事業の一環として、3月5日に第30回奈良市少年剣道大会を奈良市中央武道場で、また3月5日、19日、26日に第29回奈良市少年野球大会が奈良市鴻ノ池球場他2会場において、それぞれ行われた。今大会は、前日までの雨も上がり、快晴に恵まれ、絶好の試合日和となりました。野球大会では、佐保川小学校のマーチングバンドの演奏のもと、選手諸君による堂々の入場行進、力強い選手宣誓が行われ、熱戦が展開されました。

両試合では、剣士や球児の元気みなぎる歓声、掛け声と、ご父兄の声援が会場いっぱい響き渡っていました。今剣道大会には57団体と少年女子の部個人戦24名が、そして、野球大会には過去最多の32チームの参加をいただき、大会を盛り上げていただきました。

教育・青少年委員長 里 宏正



網野ライオンズクラブ

クラブだより

# “京丹後市新入学児童760名にランドセルカバー贈呈”

3月4日(土)

当クラブの継続事業の一つに交通安全協会とともに実施しております「新入学児童へのランドセルカバー贈呈」があります。今年度は網野町・丹後町・弥栄町・峰山町・大宮町・久美浜町の6町が合併し京丹後市となってからの初めての贈呈。贈呈式は京丹後市大宮町にあります「大宮第三小学校」にて実施しました。京丹後安全協会並びに京丹後警察署の方々と入学式終了後、ご父兄様参観の中、緊張のおももちの新入学児童一人ひとりに黄色のランドセルカバーを手渡しし、その後、交通指導員さんにより腹話術による交通安全教室を実施。子どもたちに交通安全を呼びかけました。

今頃は黄色のランドセルカバーをつけた大きなランドセルを背負い、頑張っていること、遠くから見ても「あの子は1年生だな」とわかる黄色のランドセルカバー。少しでも子どもたちの交通安全に寄与できますよう、今後も続けていかなければならない事業の一つであると再認識をして帰路につきました。

少年少女委員長 向井 文男



高島ライオンズクラブ

クラブだより

# ポイ捨て防止看板設置

3月19日(日)

去る3月29日市内15ヶ所に、ごみのポイ捨て防止アピール作戦の趣旨に賛同して、看板をJR各駅周辺などに設置しました。赤いばつ印の上に、ごみを捨てる大人を指さす子供のイラストを描き、きれいな街をめざし、ごみポイ捨てが減ることを期待いたします。

PR委員会





# 長浜ライオンズクラブ認証状伝達45周年記念式典を開催

## 記念事業

- 1、新長浜駅に「スタンドグラス・子ども歌舞伎の図」1基を寄贈
- 2、エンジョイ子どもスポーツ大会共催
- 3、CN45周年記念クラブ主催献血開催
- 4、アイバンク愛の光基金管理会へチャリティダンスパーティー収益金を寄贈
- 5、長浜市社会福祉協議会へゴルフチャリティ収益金を寄贈

総額 1.100万円也

作型最大の6メートルの日本でも最大級のスタンドグラスを製作して長浜市に寄贈し、新しい駅舎に取り付けて頂く事にしました。長浜にお見えになる観光客の皆様はこのスタンドグラスを見て頂き、長浜曳山祭や活気のある長浜の町並みを見に幾度も足を運んで頂けるよう期待しているところであります。今回この意義ある45周年を迎えることができましたのは、スポンサーである京都ライオンズクラブのご指導・ご支援、又先輩ライオンが築かれた素晴らしい伝統と歴史の賜物であります。衷心より感謝申し上げます。

4月8日(土)

ご挨拶

会長 竹備 富明

長浜ライオンズクラブは、1960年9月京都ライオンズクラブのスポンサーにより全国で200番目、滋賀県内では3番目のクラブとして結成されました。

以来多くの関係団体及び地域の皆様のご協力・ご支援を賜り、「我々は奉仕する」の使命のもとに数々の事業を展開してまいりました。今年も会長スローガン「地域に生きる意義ある奉仕を」と題して発進しました。我々の奉仕活動が本場に地域の皆様に理解され活きた活動になっているか今一度振り返り、見直し、出

発したいと

考えました。

この度、

我々の生活

の基盤であ

り観光の要

でありま

JR北陸線

長浜駅がこ

の秋完成予

定で、新し

い駅舎に生

まれ変わ

結びにな

りましたが、

本日の式典

に公私とも

ご多忙の中

ご臨席を賜

りましたご

来賓の皆様

並びにブラ

ザークラブ

の皆様にお

くお礼申し

上げると共

に、各位の

ご活躍・ご

健勝を心よ

りご祈念申

し上げまし

て、挨拶と

させて頂き

ます。



# 瀬田ライオンズクラブ結成40周年

4月16日(日)

本年度、瀬田ライオンズクラブは結成40周年を迎えました。記念ゴルフ大会、月の輪自動車教習所様のご協力で地域の子供たちとシニアの交通安全教室、ロイヤルオークホテルでの記念式典、青少年育成事業に図書・遊戯具を大津市に寄贈、交通遺児支援金を財団法人おりの会に寄付、40周年記念瀬田ライオンズクラブホームページ (<http://www.seata-lions.com>) の公開等を周年事業といたしました。記念式典では、目方大津市長、L山田昌次地区ガバナーはじめ180名におよぶご来賓と関係各位のご出席とご協力を賜り、盛大に式典が成就いたしました。また、式典の委員長のL松田宗章のご尊父様は、当クラブのチャーターメンバーの一人でございました。40年の歴史と伝統の重みを感じ、またそれらを継承していかなければならないという思いで、身の引き締まる思いがいたしました。

式典では横笛奏者・藤舎名生様の「鶴」の演奏も大変好評でした。そして、地区ガバナーL山田昌次様より、今回の瀬田ライオンズクラブ40周年式典は大変良かったとの総評をいただき、当クラブ会員およびライオンレディースも大感激のうち無事、式典を終えさせていただきます。誠に有難うございました。



# 第3回「聴導犬に関する講演及び実演」

3月4日(土)

3月4日(土)京都国際ホテルに於いて、当クラブの継続事業、聴力保護言語障害福祉事業の一環として「第3回聴導犬に関する講演及び実演」を開催いたしました。当日は、副地区ガバナーL八嶋はじめ150名の方々、聴導犬3頭の参加を頂き、盛會裡のうちに終わらせていただきました。ご厚情、御協力頂きました皆様方に厚くお礼申し上げます。なお、この度の趣旨は次の4点でございます。

1. 聴覚障害者及び一般の方への聴導犬の紹介
2. 聴導犬が盲導犬、介助犬とともに特別に訓練された3種類の補助犬として、厚生労働省に認定された「認定犬」であることの周知
3. 聴覚障害者の聴導犬による日常生活へのさらなる円滑な順応と、一般の方々のご理解による一般社会への自然なとけ込みをお手伝いする事
4. この事業における参加ライオンズマンのドネーション及び一般聴講者のご厚志にて、聴導犬を育てられる人達及びその施設整備への協力の為、少しでも金銭アクティビティをする事





L杉本 安忠  
(S.21年8月13日生)

大津びわこL・C

明治亭株式会社  
代表取締役社長  
仕出し弁当製造販売



L豊田 貴志  
(S.50年9月18日生)

京都洛東L・C

株式会社 豊田産業  
代表取締役  
小売業



L藤井 洋司  
(S.25年7月30日生)

京都さくらL・C

風  
代表者  
飲食店



L大柳 節代  
(S.27年3月31日生)

京都さくらL・C

彩雲  
経営者  
飲食業



L村山 邦江  
(S.22年9月26日生)

京都さくらL・C

(有)村山商店  
監査役  
紳士服小売



L前野 安司  
(S.34年2月18日生)

水口L・C

丸安茶業株式会社  
代表取締役社長  
(日本茶製造販売業)卸小売



L高澤 陽一  
(S.27年2月18日生)

京都うずら野L・C

京料理「高澤」  
代表取締役  
料理店



L植田喜久次  
(S.24年2月25日生)

橿原L・C

(株)中和商事  
代表取締役  
不動産管理



L越智 元三  
(S.33年10月8日生)

京都東L・C

株式会社 湯波吉  
代表取締役  
京ゆば製造販売



L高木 正  
(S.26年9月19日生)

大津びわこL・C

株式会社 高商  
代表取締役  
電気通信工業業



L大西 雅明  
(S.32年7月12日生)

奈良L・C

(株)日本旅行 Tis 奈良支店  
支店長  
旅行斡旋業



L西堀 政信  
(S.30年11月10日生)

綴喜L・C

(株)西堀水道商会  
代表取締役  
水道施設・管工事業



L藤崎 聡  
(S.16年11月14日生)

栗東L・C

圓重寺  
住職  
僧侶



L高田 典枝  
(S.20年1月9日生)

城陽L・C

ラウンジ カサブランカ  
代表者  
飲食業



L安井 和彦  
(S.39年5月26日生)

宇治L・C

安井茶園  
製茶業



L尾崎 守  
(S.29年12月12日生)

志賀堅田L・C

びわこ銀行 堅田支店  
支店長  
金融業



L松原 治雄  
(S.37年10月27日生)

京都あさひL・C

損保ジャパンひまわり生命保険(株)  
ライフカウンセラー  
生命保険コンサルタント



L田中 浩  
(S.40年2月15日生)

宮津L・C

(株)タナカ工務店  
代表取締役  
建設業



L小森 尚之  
(S.32年1月10日生)

久美浜L・C

小森工務店  
代表者  
製材建築



L内海健太郎  
(S.52年2月11日生)

京都賀茂L・C

東山紙工(株)  
製園業



L川島 朝夫  
(S.26年1月9日生)

高島L・C

びわこ銀行 安曇川支店  
支店長  
金融業



L勝山 俊治  
(S.23年9月30日生)

北桑田L・C

京北町森林組合  
常務  
団体役員



L山田 昭  
(S.19年5月14日生)

綾部L・C



L亀井 雅春  
(S.27年1月24日生)

綾部L・C

(有)カメイ  
代表取締役  
酒類販売



L山本みつ子  
(S.18年12月31日生)

京都むらさきL・C

やまもと商店ビル



# ご冥福をお祈り申し上げます



故 L 辻 豊次  
野洲LC

没 平成 18 年 2 月 24 日  
享年 53 才

### ライオン歴

2000～2001 年 幹事  
2004～2005 年 会計  
2005～2006 年 広報委員長



故 L 湊 勝美  
園部LC

没 平成 18 年 2 月 22 日  
享年 68 才

### ライオン歴

1987～1988 年 第三副会長  
1991～1992 年 第二副会長  
1996～1997 年 会計



故 L 石原 政之  
京都みやこLC

没 平成 18 年 1 月 2 日  
享年 75 才

### ライオン歴

1975 年 3 月 24 日入会 チャーターメンバー  
1979 年 幹事  
1985 年 335-C 地区国際協調 LCIF 副委員長  
1999 年 会長  
2001 年 優待会員  
2005 年 終身会員



故 L 小門 聡  
京都ロイヤルLC

没 平成 18 年 4 月 25 日  
享年 76 才

### ライオン歴

1979 年 8 月 3 日入会  
1985 年度 ライオン・テーマー  
1986 年度 クラブ会計  
1993 年度 クラブ会長



故 L 鈴木 武夫  
京都ロイヤルLC

没 平成 18 年 4 月 8 日  
享年 83 才

### ライオン歴

1978 年 6 月 15 日入会 チャーターメンバー  
1979 年度 クラブ会計  
1988 年度 クラブ会長



故 L 杉江 清  
京都みやこLC

没 平成 18 年 4 月 4 日  
享年 74 才

### ライオン歴

1975 年 3 月 24 日入会 チャーターメンバー  
1980 年 幹事  
1981 年 京都うずら野 LC ガイディングライオン  
1983 年 335-C 地区 PR 委員  
2004 年 終身会員



他品種少量タイムリー生産方式で  
Q(高品質)C(低コスト)D(短納期)を実現



ISO 9001 品質管理システム認証取得

ISO 14001 環境管理システム認証取得

**サンオクト株式会社**

〒526-0015 滋賀県長浜市神照町678-1

☎ (0749) 65-2636

URL:<http://www.sunoct.co.jp>

L尾崎俊彦 (長浜LC)

大切にしたい・・・

## 『家族の絆』

結婚記念日・お子様の誕生日など、  
ご家族だけの記念日を『写真の日』にしませんか。  
1年ごとのお写真を毎年綴っていく  
『ファミリー10年アルバム』がお薦めです。

株式会社 **長浜スタジオ**

〒526-0031 滋賀県長浜市八幡東町213-5  
TEL 0749-62-0273 FAX 0749-65-0616

L石黒 郁男 (長浜LC)

# 第52回 年次大会

## 懇親会

大会の後、ホストクラブと準ホストクラブによって、打ち上げ懇親会が行われました。1年のメインイベントを無事終えた安堵からか、懇親会は終始和やかなムードに包まれていました。山田ガバナー、山科地区幹事、村上地区会計は無論のこと、地区に出向された全てのメンバーの方々に「お疲れ様、本当にご苦労様でした」と宝ヶ池に春の爽やかな風が吹いているような気がしました。次期の八咫キャビネットへのスムーズな移行と今後の皆様方のご健康とご多幸を心から祈るばかりです。



皆様のご健康とご多幸を！



1年間ご苦労様でした。



ホッ！



なごやかなコマ



いろいろありましたなあ～



1枚お撮りしましょうか？

### Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C地区機関紙)  
発行日●2006年6月1日  
発行者●ガバナー 山田 昌次  
発行●ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報・IT委員会  
編集者●地区PR・情報・IT委員長 石黒 郁男 (長浜LC)  
事務局●〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路  
リーガロイヤルホテル京都3F 364号室  
TEL. (075) 344-0258  
FAX. (075) 344-0277

### 編集後記

やっと最終号発刊できました。香港の国際大会からはじまった今期、色々な問題をはらみながら、かなり充実した1年間だったかなと思います。その間、事業に投稿に企業広告にと御協力頂き有難うございました。

PR・情報・IT委員長 石黒郁男

副委員長  
服部 稔 (京都洛南LC) 那須安彦 (野洲LC) 担当運営委員  
杉山大門 (京都NCLC) 森 義治 (大和郡山LC) 田丸道哉 (京都LC)  
一盛広樹 (舞鶴LC) 竹村和勇 (田原本LC)

●インターネットホームページ <http://www.335c.com/> ●Eメールアドレス [lions@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:lions@skyblue.ocn.ne.jp)